

# 「高崎プライド」 ～心と形を整える～

令和2年7月10日（金） NO11 文責 木下 文秋

## 都城地区部活動合同競技交流会

今年は、都城市中学校総合体育大会を「都城地区部活動合同競技交流会」と改めて、大会を行うことで準備が進められています。野球、ソフトテニス、サッカー、バスケ、バドミントン、剣道等は都城市で分散開催を行い、陸上、ソフトボール、水泳、柔道等は県で一括開催を行います。全ての競技が地区予選で終わり、九州・全国にはつながりません。先週、分散開催の競技について抽選会があり、その中でコロナ対策の確認会議がありました。今年に限っては3年生の保護者のみ応援可能、出場は3年生優先、声に出す応援は控える、試合がないときは会場から出る等いくつかの確認が競技ごとになされました。また、例年は雨天の場合は順延してチャンピオンを決めていましたが、今年は予備日の中で試合ができなければ、そこで打ち切りとなります。多くの制限について保護者の協力を得ることができるのか相当不安な部分がありますが、そもそも「中止」というところからスタートしていて、何とか分散と一括で試合をさせてあげたいという思いから、市教委や市長部局とも交渉を重ねて理解をいただき今に至っています。六月灯や盆地祭りなど都城市の恒例行事が中止となる中の部活動交流会開催です。感染者や事故を起こすことなく無事終了してほしいと願います。

## 本年度の体育大会【予定】

市内の中学校では、コロナ対策を講じた体育大会のあり方について情報交換をしています。本校は、今のところ期日は予定通り9月13日（日）とし午前中で終了、昼食は各家庭でと考えています。（高崎地区の小中学校は統一）開会式、閉会式は縮小し、生徒の活躍の場となる学級対抗リレーや学年団技、部活動紹介等は予定通りに行う計画です。保護者の入場制限は今のところ考えていませんが、9月の状況にもよると思われます。また、来賓等の参加もございません。マスク着用、家庭用テントの距離をとった配置、飛沫感染に配慮した応援など、保護者の皆様をお願いをすることとなりますが、詳細は後日お知らせいたします。先日、テレビで京都大学の山中伸弥先生が有効なワクチンや治療法ができるまで1～2年は最低必要と話をされていました。日本の医学をもってしてもそれだけ時間がかかる本当に厄介なウイルスです。